

六、創価学会本部の職員なので脱会できない

あなたは何のために入信し、本部職員になったのですか。初めから生活の糧を得るために、本部職員になったのではなかったはずです。正法興隆・広宣流布という高い志をもって、本部職員になったのではありませんか。

真実の正法は富士大石寺にまします本門戒壇の大御本尊と、宗祖大聖人以来の血脈の仏法以外にはありません。また、真の広宣流布とは、日蓮正宗の教義を弘めること以外にありません。

創価学会の本部に勤務する職員は、今まで、自分たちがもつとも忌みきらつてきた邪宗教団の職員になっていたのであり、池田大作の正法破壊行為の手伝いを職業としているのですから、本部職員の罪業は一般会員の比ではありません。

本部職員が脱会すれば職を失うことになるでしょうが、いかなる困難を乗り越える覚悟で、日蓮正宗の信徒として信仰に励むとき、必ず大御本尊の大利益に浴し、諸天善神の加護があることを確信すべきです。

宗祖日蓮大聖人は、数多くの迫害のなか、身命を捨てて正法流布に尽くされました。この尊い大聖人の御精神を、一分なりともあなたがもっているならば、いつまでも大謗法の創価学会に身を置いて、謗法与同の生活を続けるべきではありません。

日蓮大聖人は、

「我等現には此の大難に値ふとも後生は仏になりなん」

(聖人御難事 御書一三九七頁)

と励まされています。

一日も早く、勇気をもって正法受持の第一歩を踏み出してください。